

弊社製品を安全にご使用いただくための注意事項

弊社製品の特長を生かし、安全にご使用いただくため、ここに記載する注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。お守りいただけない場合、負傷する危険や物理的損害が発生するおそれがあります。

△ 警 告	死亡または重傷を負う可能性がある状態。
△ 注 意	軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態及び物的損害のみが予想されるような危険状態。

△警告 弊社製品は、一般工業用途向けに開発、製造されたものです。安全面での配慮が必要な用途については、ご使用者様にて事前にご確認ください。体内に埋植、注入する用途、或いは体内に一部が残留する恐れがある用途には使用しないでください。
この用途に関連する適応性及び安全性についての保証は致しません。弊社製品のご使用については、取扱い上の注意をよくお読みのうえ、ご使用ください。

注) 文中の※印につきましては、ホームページの用語説明をご参照ください。

トヨコネクタ TC2-S ステンレス製（トヨックスホース専用継手 適合ホースはご確認ください）

① 施工上の注意

- 袋ナットのねじ部（TC2-S19,25）には、「偶発的に食品と接触する可能性のある箇所」NSF“H1”に登録された潤滑剤（極圧グリース）を塗布しています。
- ホースカットの際は、ホース端面が垂直になるようにカットしてください。
- 継手付近にホースの曲げ応力がかからない様に、ホース長さを十分に確保してください。
- △警告 ホースを挿入する際に、ホース口表面に油等を塗らないでください。
ホース抜け発生の原因になります。
- ホース口の根元までホースが挿入されている事をご確認ください。
- △警告 袋ナットは、すき間がなくなるまで締め上げてください。
すき間がある状態で使用されますとホース抜けや流体漏れによるトラブルが発生します。
また、締め付け時の“モンキー（モーター）レンチ”滑りによるケガをしないようご注意ください。
- ホース口及びスリーブに刃物等で傷をつけないでください。
- 施工後に、継手部からのホース抜けや流体漏れが生じていない事を確認してからご使用ください。
- スリーブは必ずセットしてご使用ください。
- 袋ナットの締め上げには“モンキー”（モーター）レンチまたは“スパナ”をご使用ください。“パイプレンチ”は使用しないでください。
袋ナット部を傷つけます。
- 本製品を落下させたり、ぶつけたりして、傷をつけないようにしてください。製品に変形が見られる場合は流体漏れの恐れがあるので、直ちに使用を中断してください。
- 施工時には、継手の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。

② 使用時の注意

- トヨコネクタは、トヨックスホース専用のホース継手です。他社ホース及び適合ホース以外に接続された場合は、性能を十分に発揮、維持できない場合がありますので何ら保証はいたしません。
- 適合ホースの使用温度範囲内及び使用圧力範囲内でご使用ください。
- 負圧使用可能ホースを負圧でご使用の場合、用途・条件（温度・動き等）によってはご使用になれない場合があります。
- 継手付近で、ホースを極端に曲げた状態で使用しないでください。ホースの※最小曲げ半径より大きい曲げ半径でご使用ください。
- 振動や衝撃の起こる場所では使用しないでください。継手の破損やホース抜け発生の恐れがあります。
- ネジ部に段差がありますので、サニタリー配管（食品等）には使用しないでください。
※食品の衛生面で問題が発生する恐れがあります。
- △警告 ホース内に流体を通している時は、継手の組立・分解作業はしないでください。
流体漏れやホース抜け発生の恐れがあります。
- ご使用期間中は、継手部からのホース抜けや流体漏れが発生していないか始業点検・定期点検を実施してください。
- △警告 ホースや継手の内面以外を流体に接触させないようにしてください。
ホース補強層に流体が浸透したり、継手部に流体が残り、雑菌の繁殖（付着）、ホースの劣化が発生する恐れがあります。
また、外面に付着したホコリやホースの断片（補強材）、印字インクが混入する恐れがあります。
- △警告 下記の用途での配管には使用しないでください。継手破損、ホース破裂、ホース抜けが発生する恐れがあります。
 - ・電磁弁配管等での配管内に衝撃圧がかかる配管
 - ・継手部に振動及び衝撃が加わる箇所
 - ・常にホースに引っ張りの応力がかかる用途
 - ・ホースに帯電するような用途（感電する危険があります）

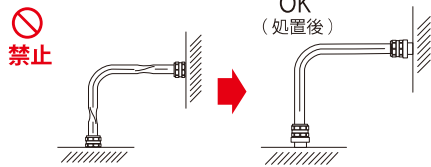
③ 継手の再使用とホース交換に関する注意

- トヨコネクタの再使用時には、各部品の損傷がないことを確認後、スリーブの交換が必要です。
- 必ず新品のホースを使用してください。
- ホース交換時には、必ず継手表面に付着した流体や汚れを取り除いてください。
流体漏れやホース抜け発生の恐れがあります。
- 使用後のホースはニッブルから抜けにくくなっている場合があります。ホースを抜く際は、体重をかけますと転倒などの恐れがありますので、十分に周囲の状況に注意して作業してください。
- ホース交換時には、ホース挿入部を刃物などで傷つけないでください。流体漏れ発生の恐れがあります。
- 組付テストや試運転などでホースと継手の取り外しが必要な場合、常温で使用期間が1回あたり24時間以内に限り、ホースとスリーブの再利用が3回まで可能です。

④ 警告

1. トヨコネクタの流路（内面）の材質は、SUS304 を使用しています。
流体の種類によっては腐食や流体漏れが生じる場合があります。ご使用前に耐薬品データでご確認、または弊社お客様相談室にご相談ください。
継手外面への流体物の接触に関しても同様にご確認ください。
2. ホースをねじった状態で配管・使用しないでください。ねじれがかかった場合、ホースの内部構造が変形し、「破裂」に至り、危険です。
次の例を参考にして、適切な処置を講じてください。

例1) 配管時のホースのねじれ



例2) 曲げたときのねじれ

